

M-Painter

パレットアニメーションを使った背景画専用のお絵かきソフトです。

画面一番下の6個の特殊パレットを選択して絵を描きます。

特殊パレットは左から、

- ・ ゆっくりグラデーションアニメ ※波など
- ・ 高速グラデーションアニメ ※滝など
- ・ きらきらアニメ ※水の泡など
- ・ グラデーションパレット1 ※最初の背景色です
- ・ グラデーションパレット2
- ・ グラデーションパレット3

になっています。

描画パレットは、画面一番下をタッチすると選択できます。

選択すると画面右端に選択したパレットが表示されます。

画面をタッチすると画面右端のパレットの色で線をかけます。

グラデーションパレットは、Y座標に応じて勝手に色が変わる特殊な絵の具です。

自分の場合、手前の山を描きたいときや、もっと手前に木を描きたいときは、ADJUSTの値を大きく変え(+30とか+70とか)、逆に遠くの山の陰や木の表面などのディテールを描き込むときはADJUSTの値を小さく変えて使っています。

操作モードが2種類ありまして、Rボタンで切り替えられます。それぞれ、

- ・ DRAW ※描画モード
- ・ PALETTE&FILE ※パレットとファイル

となります。

各モードの説明は以下のとおりとなります。

■MODE: DRAW(描画モード)

ADJUST:

上下でグラデーションパレットの位置をずらすことができます。上下に動かすと右端の描画色が上下にずれるのが確認できると思います。

また、アニメーションパレット選択時は、0で通常のアニメーションパレット、1以上にすると、アニメーションパレット色を固定することができます。

値は、Lボタンを押しながら上下させることで、大きく(10ずつ)変化させることができます。

BRUSH:

左右で描画ブラシを変更することができます。0が移動速度に応じて線の太さが変わるブラシです。1以降は、下に表示されているブラシ形状で描画されます。7は横一直線に塗りつぶします。画面を消す(初期パレットで上書き)とかにも使います。

■MODE:PALETTE&FILE(パレットとファイル)

CHG:

上下で選択中の値(カーソルで選択されている値)を変更します。

PALETTE1-3の項目について

MPOSは、グラデーションパレットの中心(MID)の位置を0~63の範囲でずらす値です。

TOPは、グラデーションパレットの一番上の色です。

MIDは、グラデーションパレットの一番中の色です。

BTMは、グラデーションパレットの一番下の色です。

ANIMATIONの項目について

TOPは、アニメーションパレットで一番明るい色です。

BASは、アニメーションパレットで一番暗い(ベースの)色です。

※色はRGB値で16進数で指定します。

SEL:

左右で選択カーソルを移動します。

ただし、Lボタンを押しながら左右でファイル名に付くファイル番号の操作をします。

FILE:

STARTボタンで現在のファイル名「MPTUSER#」で絵を保存します。

Lボタンを押しながらSTARTボタンを押すと現在のファイル名の絵を読み込みます。

●添付のファイルについて

MPTが本体ファイル。これだけで起動します。

MPTUSER0、MPTUSER1はそれぞれサンプルのGRPファイルとなります。

モードを切り替えて、ファイル読み込みで試してみてください。